

新年のごあいさつ 代表理事会長 高橋 武



明けましておめでとうございます。
会員の皆様には、新たな気持ちで新年を迎えられたことと存じます。
26年度から取り組んでいる新たな施策を引続き今年も実施して参ります。
一つは、県が展開する、「スカイベリー」、「とちぎ和牛」、「なすひかり」を「リーディングブランド」として位置づけて県産農産物全体のブランド力を向上する施策に、当協会も関係団体と連携を図りながら、この新たな事業を展開します。
二つには、新たに「花き振興に関わる法律」が成立し、国庫補助を導入し、本県における花きの生産・供給体制の強化を図るため、花きイノベーション事業を実施します。
三つには、これも国庫補助を活用し、スカイベリーコンソーシアム事業を実施し、スカイベリー栽培技術の底上げ・品質の向上・ブランド化などを図ります。
当協会は、「売れるものづくりの支援」、「県産農産物の紹介と販路拡大」、「生産産者と消費者の信頼関係づくり」を基本方針として、皆様のご協力をいただきながら、本県農産物の安全安心を前面に出した新品種や、いちご、肉用牛、米などのブランド化の推進やPR活動、さらにはイベント等を県内や首都圏で数多く実施する等、引き続き、各種の事業を積極的に展開して参りたいと考えております。
今後とも、気を引き締めて業務に邁進して参りますので、皆様の変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げ、新年のあいさつといたします。

◆ 第31回栃木県肉用牛総合共進会

11月28日（金）、12月1日（月）の2日間、東京都中央卸売市場食肉市場において、栃木県産和牛「とちぎ和牛」と県産銘柄交雑牛の品質のアピールと肉用牛生産者の経営安定化を目指して、本共進会が開催された。県内生産者から黒毛和種40頭、交雑種35頭の出品があり、厳正な審査を経て、農林水産大臣賞、栃木県知事賞を始め、各賞が選出された。主な受賞者はつぎのとおりである。

- ▲黒毛和種の部 最優秀賞～農林水産大臣賞、栃木県知事賞ほか
工藤 光佳 様（栃木市、JALもつけ）
- ▲交雑種の部 最優秀賞～関東農政局長賞、栃木県知事賞ほか
小池 秀一 様（さくら市、JALしおのや）



◆ 農産物輸出に係るタイバイヤー招へい

12月4日（木）～5日（金）、タイの「ダイショータイランド」及び「伊勢丹タイランド」のバイヤーが来県し、JA佐野のいちご農家とJALしおのやの梨選果場を視察した。またJA全農とちぎや県内の食品事業者から加工品等のPRも行った。
JA佐野では今年から本格栽培となる「スカイベリー」の大きさに魅力を感じ、JAしおのやでは安全・安心かつ高品質な「にっこり梨」の出荷体制に感心していた様で、今後の輸出に期待したい。



◆ とちぎ農産物モニターミニ交流会の開催

第2回ミニ交流会は、「安全・安心とちぎ食材の価値を楽しむ素材の活かし方と、家でも楽しめる保存食作りのワンポイントアドバイス」をテーマに12月11日（木）とちぎの旬彩店「トラットリア・パッフォ」（東京都中央区）において開催し、県外在住の県産農産物モニター19名が参加した。
第1部では、テーマに沿ったディスカッションやアンケート、第2部では、黒川料理長特製の「プレミアムヤシオマス」や「しいたけ」など県産食材を使用した「とちぎイタリアンランチ」の試食を行い、栃木県産農産物のイメージアップ及び安全安心の取組等を積極的にアピールし、「食」の魅力を発信した。

◆ たちつてとちぎ～とちぎの地産地消フェア～

12月13日（土）～15日（月）の3日間、東武宇都宮百貨店において「たちつてとちぎ～とちぎの地産地消フェア～」を開催し、スカイベリーを始め、長ねぎ・ほうれん草など旬の青果物やとちぎ和牛を販売した。また、14日（日）にはフレッシュメイトによる試食販売を行い、県内の消費者に対し、県産農産物のイメージアップと消費拡大を図った。

◆ 宇都宮卸売市場かんれん市場まつり

宇都宮市中央卸売市場で毎年恒例イベント「かんれん市場まつり」が12月23日（火・祝）に開催された。当協会はJA全農とちぎと連携を図り、県内消費者に対し、なすひかりとちむすび+豚汁セットをPR販売し、栃木県オリジナル品種「なすひかり」の認知度向上及びイメージアップを図った。
また、栃木県立白楊高校で肥育された豚肉のレトルトカレーを商品開発し、当日は「なすひかり」とのコラボカレーを高校生たちが販売PRし好評だった。



◆ スカイベリーコンソーシアム「スカイベリー技術高度化支援システム」稼働

スカイベリーコンソーシアム(鈴木崇之代表(当協会理事長))は、県内10名の協力農家に器機を設置し、関係者へのデータ配信を行うことで、関係者が情報を共有することが可能となり、スカイベリーの高度栽培技術の確立が期待される。

◆ スカイベリー店頭調査結果について

当協会では、スカイベリー生産流通対策事業の一環として、スカイベリーの実際の店先での販売の状態(品質・価格等)を確認するため、調査を実施した。

実施場所は、県内外の百貨店・果専門店およびスーパー等であった。

価格はG規格で1,200~1,600円(百貨店)、800~1,000円(スーパー)程度であった。

気になる品質は、糖度は7.8度~11.1度と幅があり、食味は4段階評価で一部非常においしい(4)があったほか、普通(3)~おいしい(2)が中心であった。

とちぎ食と農の展示・商談会2015

本県の魅力ある農畜産物やそれらを原料とした食品等を一堂に集め、実需者との商談や意見交換の場として、開催する。

日時 平成27年1月20日(火) 10:00~17:00
 場所 マロニエプラザ大展示場(栃木県立宇都宮産業展示館)
 主催: 一般社団法人とちぎ農産物マーケティング協会
 共催: 栃木県、農林中央金庫、全国農業協同組合連合会栃木県本部、(公財)栃木県農業振興公社
 後援: フードバレーとちぎ推進協議会、(株)下野新聞社、(株)日本農業新聞、(株)栃木リビング新聞社、(株)とちぎテレビ、(株)栃木放送、(株)FM栃木
 入場方法 とちぎ食と農の展示・商談会2015公式WEBサイト (<http://www.tochigi-syokutonou.jp/>) 又は、当協会ホームページ (<http://tochigipower.com/nmoxpdf2/>) 「カラダにとちぎ」の「資料ダウンロード」から招待状(1枚につき1名)をダウンロードし、名刺2枚と共に当日受付に提示してください。



第43回とちぎ蘭展

主催 栃木県洋蘭生産組合

会場: FKDショッピングプラザ宇都宮店3階大催事場(宇都宮市今泉町237)

開催期間: 1月28日(水) 10:00~2月2日(月) 16:00

とちぎ花フェスタ2015 in おやま

開催期間 2015年2月7日(土)~9日(月)

楽しいイベント盛りだくさん!!

●見る・学ぶ

テーマ展示

主催者展示
 小山市展示

コンテスト

フラワーディスプレイ
 フラワーアレンジメント

花き関連展示

花き団体展示
 押し花、生け花展示
 フラワーバレンタイン展示

栃木県花の展覧会

県内生産者が生産した花きの品評会

●体験する

各種イベント

花のオークション
 園芸相談 など

体験教室

寄せ植え
 押し花 など

●遊ぶ・味わう

各種販売

県産花き
 農産物 など

開催時間

2月7日(土) AM10:00~PM 4:00
 2月8日(日) AM 9:30~PM 4:00
 2月9日(月) AM 9:30~PM 3:00

会場

県南体育館
 (小山市外城371-1)

入場料

前売500円 当日700円
 ※中学生以下の方は無料
 ※障害者手帳をお持ちの方及び付添1名は無料



今後の予定

9日(金)

第2回とちおとめ目揃え会(宇都宮市:総合文化センター)
 栃木県洋蘭組合全体会議(河内庁舎)

14日(水)

未来トマトセミナー(ゆめファーム、JAしもつけ)

15日(木)

栃木フェアオープニングセレモニー(東京都:上野駅)

16日(金)

第2回スカイベリー目揃え会(宇都宮市:総合文化センター)

20日(火)

とちぎ食と農の展示商談会2015(宇都宮市:マロニエプラザ大展示場)

21日(水)~22日(木)

果樹部会梨専門部「梨生産流通改善研究会」(農業試験場)

22日(木)

栃木がほこるとちぎ和牛・なすひかり・スカイベリー魅力発見!賞味会(東京都)

22日(木)~23日(金)

全野研 トマト・キュウリサミット(埼玉県:さいたま市埼玉会館)

24日(土)

栃木のかんぴょう祭り2015(道の駅しもつけ)

28日(水)~2月2日(月)

第43回とちぎ蘭展(FKDショッピングプラザ宇都宮店3階大催事場)

29日(木)~30日(金)

とちまるショッピングイベント

30日(金)

関東東海花の展覧会オープニングセレモニー(東京都:池袋サンシャインシティ)

30日(金)~2月1日(日)

冬春トマト第2回統一目揃え会(宇都宮市:農協会館第5会議室)

関東東海花の展覧会



一般社団法人 とちぎ農産物マーケティング協会(平成27年1月発送)

TEL 028-626-2150 FAX 028-643-7853

<http://www.tochigipower.com/>

